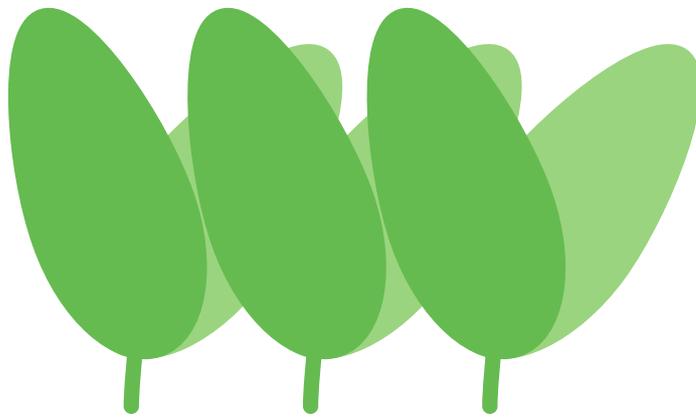


Eco Action 21

環境活動レポート

期間：2011年2月～2011年9月



遠隔電源制御装置



作成日 2011年10月28日

目次：

- 1 組織の概要
- 2 対象範囲
- 3 環境方針
- 4 環境目標
- 5 環境活動計画
- 6 環境目標の実績
- 7 環境活動計画の取組結果とその評価
- 8 環境関連法規等の遵守状況の確認及び
評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
- 9 代表者による全体評価と見直しの結課

1. 組織の概要

(1) 事業所名および代表者

明京電機株式会社
代表取締役 山田 駿

(2) 所在地

東京都荒川区東尾久 4-27-2
電話：03-3810-5580
FAX：03-3810-5546

(3) 環境管理責任者および担当者

管理責任者 寺地辰己
連絡先 TEL：03-3810-5580
FAX：03-3810-5546
E-Mail：terachi@meikyo.co.jp
環境事務局 井上玲子
推進委員 石河 昇

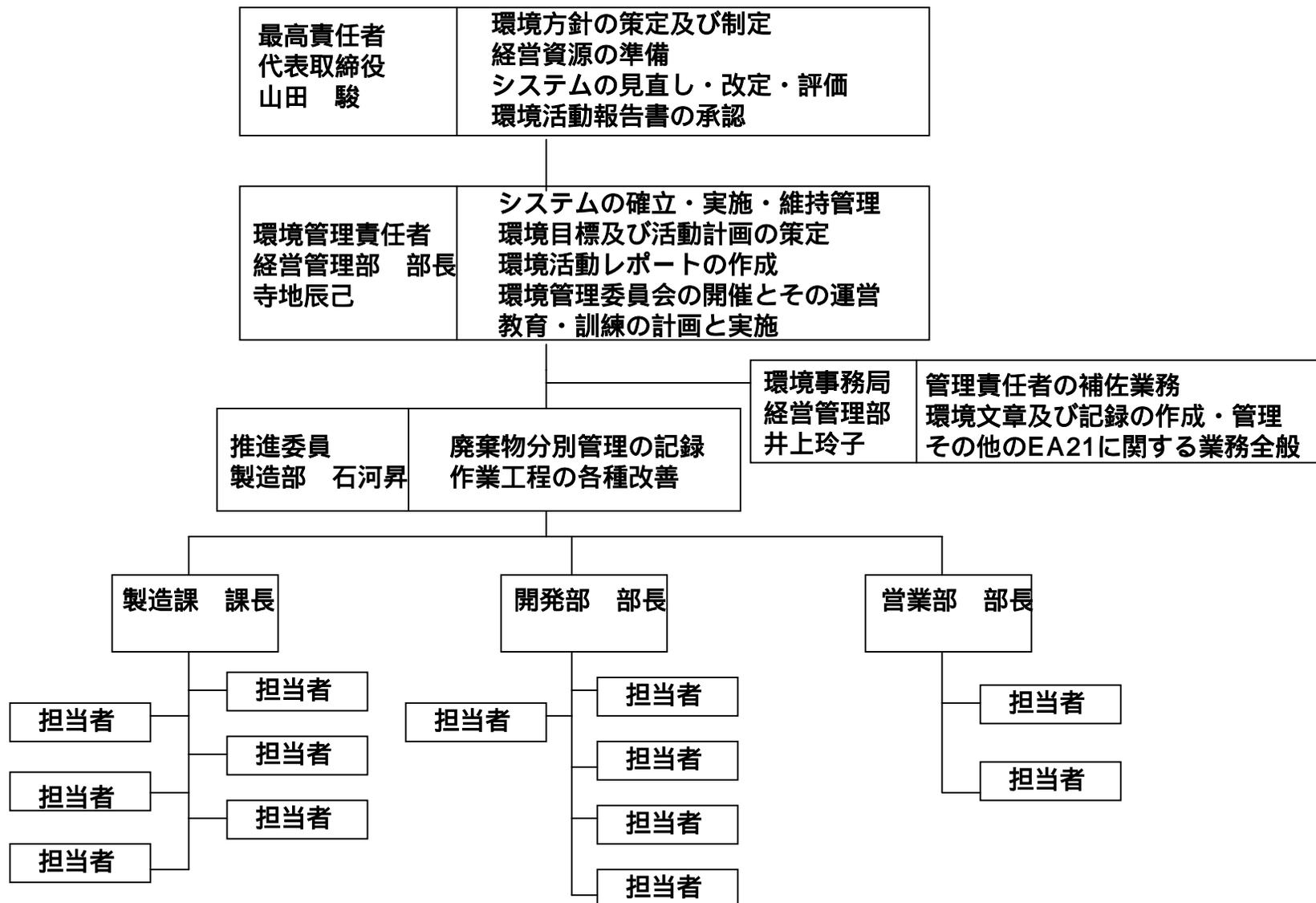
(4) 事業内容

遠隔電源制御機器の開発・製造・販売
特殊ハード製品の開発・製造・販売
ソフトウェアの受託開発

(5) 事業規模

創立	平成2年
設立	平成2年
資本金	3000万円
年商	265百万円(平成22年度)
従業員	18名(パート含む)
延床面積	149㎡

(6) Eco Action21 推進組織図



2 . 対象範囲

(1) 登録範囲

遠隔電源制御機器の開発・製造および販売

(2) レポートの対象期間

2011 年 2 月 1 日より 2011 年 9 月 30 日まで

(3) 発行日

2011/10/28

3. 環 境 方 針

<基本理念>

明京電機株式会社は主たる遠隔電源制御製品の開発・製造・販売において「環境貢献を最優先」に促進し、地域社会に貢献するよう全従業員参加の下、継続的改善活動の実施に努めます。

<活動方針>

1. 「環境汚染の予防と環境保全活動」を実行し、法令順守に努めます。
2. 電力、水等の資源を大切に使い、二酸化炭素の削減および水資源の削減に努めます。
3. 廃棄物の削減とリサイクル化に努めます。
4. 化学物質についてはその維持管理に努めます。
5. 提供する製品サービスについては環境に配慮した製品を供給することに努めます。
6. グリーン購入については環境に配慮した資材購入に努めます。
7. 環境方針について全従業員に周知し、環境意識の高揚に努めます。

2011年1月25日

明京電機株式会社
代表取締役 **山田 駿**

4 . 環境目標

		20期実績	21期目標	22期目標	23期目標	
		2009年10月 ～2010年9月	2011年2月 ～9月目標	2011年10月～ 2012年9月	2012年10月～ 2013年9月	
二酸化炭素	電力(KWh)	27,942	20期同期間対比 2%削減目安	20期同期間対比 10%削減目安	22期同期間対比 同等目安	
	灯油(L)	40				
	ガソリン(L)	1,035	20期同期間対比 2%削減目安	20期同期間対比 10%削減目安	22期同期間対比 同等目安	
	二酸化炭素(kg)	14,510 係数 0.425	20期同期間対比 2%削減 (9,850) 係数0.425	20期同期間対比 10%削減 (13,059.0) 係数0.425	22期同期間対比 同等目安 係数0.425	
水	上水(m ³)	138	20期同期間対比 2%削減 (83.3)	20期同期間対比 3%削減 (133.86)	22期同期間対比 同等目安	
	下水 (m ³)	138	20期同期間対比 2%削減 (83.3)	20期同期間対比 3%削減 (133.86)	22期同期間対比 同等目安	
資源	購入品の削減	再生紙 (kg)	320	20期同期間対比 2%削減 (231.28)	20期同期間対比 3%削減 (310.4)	22期同期間対比 同等目安
		梱包材 (k g)	2,232.60	20期同期間対比 2%削減 (1,522.9)	20期同期間対比 3%削減 (2,165.53)	22期同期間対比 同等目安
	グリーン購入の推進	-	100%購入	100%購入	100%購入	
廃棄物	ごみ削減 (k g)	-	新規計測開始	データ計測後 削減目標別途設定	データ計測後 削減目標別途設定	
環境保全	R o H S 指令	100%遵守	100%遵守	100%遵守	100%遵守	

注記：二酸化炭素排出係数は環境省が平成20年12月19日に公表した報道発表資料の中の東京電力の値をその計算出所としています。

5 . 環境活動計画

今、会社で環境保全のために出来ることを知恵を出し合って検討した結果、以下の通りに環境活動計画の詳細を決定した。

		活動計画	担当	日程	
二酸化炭素	電力(KWh)	定期的な消灯 各部署にて時間を定めて消灯を実施	1F井上 2F渡邊	随時	
		冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。(室温20 目処)	全員	随時	
		夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。(室温28 目処)	全員	随時	
		PC電源を未使用時、OFFにすることを励行。	全員	随時	
		コピー機の省エネ使用	全員	随時	
	灯油(L)	外気温度10度以下の時に原則ヒーター使用。	渡邊	随時	
	ガス	外気温度10度以下の時に原則ヒーター使用。	山口	随時	
	ガソリン(L)	外出は極力公共機関を使用。	全員	随時	
二酸化炭素(kg)	—	—	—		
水	上水(m ³)	無駄のない水使用励行	全員	随時	
		節水こまの設置	井上	2/2011	
	下水 (m ³)	トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底	全員	随時	
		節水ボトルの投入	井上	2/2011	
資源	購入品の削減	再生紙 (kg)	両面コピー励行	全員	随時
			不必要なFAXのコピー化削減	全員	随時
			再生紙を100%使用	井上	随時
		梱包材 (k g)	使用実績を取ることを習慣化する	渡邊	随時
	グリーン購入の推進	環境対応商品マーク (エコマーク) の付いた商品を購入する	井上	随時	
廃棄物	ごみ削減 (kg)	実績データの把握 (重量および内容)	1 F 井上 2 F 渡邊	随時	
環境保全	R o H S 指令	現行のRoHS対応部品を購入することを継続する。	山口	随時	
		新製品のRoHS対応はすべて100%対応とする。	山口	随時	

6 . 環境目標の実績

2010年2月から2010年9月までの昨年の同時期と比較して目標の2%削減が達成出来た場合には、目標の2%削減が出来なかった場合または環境活動計画で設定した目標を達成できなかった場合には×。

		2010年2月 ～9月実績	2011年2月 ～9月目標	2011年2月 ～9月実績	結果	
二酸化炭素	電力(KWh)	20,008	20期同期間対比 2%削減目安	12,489		
	灯油(L)					
	ガソリン(L)	667	20期同期間対比 2%削減目安	354		
	二酸化炭素(kg)	10,051 係数 0.425	20期同期間対比 2%削減 (9,850) 係数0.425	6,130 係数 0.425		
水	上水(m ³)	85	20期同期間対比 2%削減 (83.3)	72		
	下水 (m ³)	85	20期同期間対比 2%削減 (83.3)	72		
資源	購入品の削減	再生紙 (kg)	236	20期同期間対比 2%削減 (231.28)	156	
		梱包材 (k g)	1,554	20期同期間対比 2%削減 (1,522.92)	1,102	
	グリーン購入の推進		未測定	100%購入	100%購入	
廃棄物	ごみ削減 (k g)	未測定	新規計測開始	1,107		
環境保全	R o H S 指令	100%遵守	100%遵守	100%遵守		

7. 環境活動計画の取組結果とその評価

(1) 2011年2月から2011年9月までの評価

Eco Action21 への取組が初年度ということもあって、試行錯誤の連続だったが、東北・関東大震災という未曾有の出来事があり電力事情の枯渇により節電が余儀なくされ、それが弊社の Eco Action21 の結果に大きく影響しました。

- * 電力の使用量を見ても、昨年度同時期に対して2%削減を目標にしていたが、大幅に超えて37%の削減を図ることが出来ました。もちろんこの事は、弊社の二酸化炭素の排出量目標も39%以上削減するという効果を生み出すことに貢献しました。
- * 水の使用という点からも引き続き節水ゴマ使用の効果が出ており、15%以上の削減になっています。
- * 再生紙の使用についても、会議の資料を両面コピーとするとともにプロジェクターを使用することによって、資料そのものを減らす努力をつづけていますので、効果が出てきています。
- * 梱包材の購入削減は製品の生産数量が増加に伴って、益々購入そのものが多くなって来ますので、如何に再生可能な材料にして軽量化するのが、課題だと認識しています。
- * 廃棄物については、まだ年間を通しての計測が終了していない段階です。結果を踏まえて目標設定をいたします。

いずれにしても、Eco Action21 を通して全社的に環境への配慮また意識の向上が図られてきています。

(2) 次年度（2011年10月～2012年9月）までの取組内容

		2011年10月～2012年9月目標	活動内容	
二酸化炭素	電力(KWh)	20期同期間対比 10%削減目標	定期消灯：各部署にて時間を決めて消灯を実施。 夏：エアコンの温度を下げすぎない 冬：エアコンの温度を上げすぎない。 PC：未使用時 off にすることを励行。 コピー機：省エネ使用励行。	
	灯油(L)			
	ガソリン(L)	20期同期間対比 10%削減目安	外出は極力公共機関を使用。	
	二酸化炭素(kg)	20期同期間対比 10%削減(13,059.0) 係数 0.425		
水	上水(m3)	20期同期間対比 3%削減(133.86)	無駄の無い水使用の励行。	
	下水(m3)	20期同期間対比 3%削減(133.86)	トイレ使用時洗浄レバー使用徹底。	
資源	購入品の削減	再生紙(kg)	20期同期間対比 3%削減(310.4)	両面コピーの励行。 不必要なFAXのコピー化削減 再生紙の100%使用。
		梱包材(kg)	20期同期間対比 3%削減(2,165.53)	使用実績を取ることの習慣化。
	グリーン購入の推進	100%購入	環境対応商品マーク(エコマーク)の付いた商品を購入する。	
廃棄	ごみ削減(kg)	データ計測後 削減目標別途設定	実績データの把握(重量および内容)	
環境保全	RoHS指令	100%遵守	現行RoHS対応部品の購入継続。 新製品導入時すべて100%RoHS対応とする。	

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	遵守
廃棄物の処理および清掃に関する法律（廃掃法）	遵守
家電リサイクル法	遵守
RoHS 指令	遵守

法規制違反の指摘および訴訟の請求は過去 2 年以上ありません。
また地域住民等からの苦情は過去 2 年以上ありません。

苦情受付窓口は 寺地辰己

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

弊社は 21 期の経営年度途中（2011 年 2 月）から Eco Action21 への取組を開始したが、21 期の終了に当たってかなりの成果を収めることが出来、社員一人一人の真摯な取組に感謝したい。

2011 年 3 月には誰も予想しなかった東北・関東大震災があり、電力事情の悪化という事態に遭遇したが、そのこともエネルギーを有効に使うことの社員への意識付けが出来たように思われる。

いずれにしても Eco Action21 の推進により、弊社がどれだけのエネルギーを消費しているのか、またどれだけの削減が図れるのかを定量的に知ることが出来たことは大きな副産物だと思う。

21 期の結果を踏まえて、新たな経営年度、22 期の開始に当たって当初予定していた二酸化炭素の削減目標を 3% から 10% に変更することとした。

梱包材については更なる改善を加えて軽量な材質を選択しながら、生産量の増加に対応していくよう指示した。

ごみの削減に就いては現在計測中であり、1 年間を通してデータが集まった時点で目標値を設定することとする。

次回の環境活動レポートは 2012 年 10 月 30 日頃の発行を予定しています。

2011 年 10 月 28 日
代表取締役 山田 駿